

平成22年度職員採用試験(大学卒業程度)
水産 専門記述試験(22. 6. 27)

= 課 題 =

○ 水産物の消費拡大に向けての課題と対策

平成21年度水産白書によると、近年、厳しい経済情勢を反映して、家計の収入及び消費支出は一貫して減少傾向にあります。支出内訳をみると、保健医療費、交通・通信費等は増加傾向にあるものの、食糧費は減少が続いています。品目別にみると、生鮮魚介は、米、牛肉と並んで減少傾向になっています。

生鮮魚介の支出額をみると、単価の下落以上に購入数量の減少が大きくなっており、厳しい家計状況の中で、魚離れが進んでいることがうかがえます。

今後とも、食生活の変化や人口減少などにより、魚介類の消費は減少することが懸念されますが、国民の間には、地産地消や食の安全性に対する関心の高まりもあり、国産水産物に対しては潜在的な需要が存在しています。

このような状況を踏まえ、今後、水産物の消費拡大を図るうえでの課題とその対策について、あなたの考えを述べなさい。